



# 未来を夢見て Season3

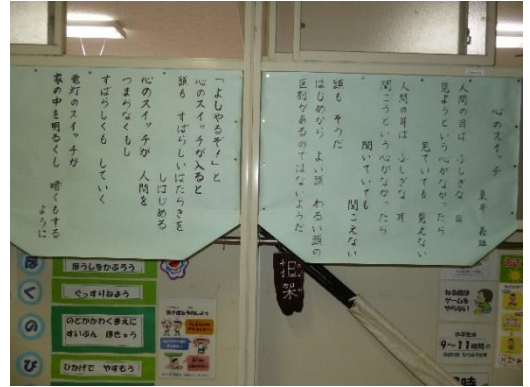
2022/9/1 No. 156

## 心のスイッチ

～見ようという心がなかったら 見ているも 見えない～

今日から9月。ここ数日雨が続きましたが、今日はやっと晴れ間が見えました。気温もどんどん上がり昼過ぎには30度を超えています。それでもやっぱり校庭で遊べる日は子どもたちの様子も生き生きと感じられます。

さて保健室前の掲示物、由美子先生の手書きですてきな詩が書かれていました。



### 心のスイッチ

東井義雄

人間の目は ふしぎな 目

見ようという心がなかったら 見ているも 見えない

人間の耳はふしぎな耳

聞こうという心がなかったら 聞いているも 聞こえない

(以下 省略)

本当にその通りですね。夏休みが終わって1週間。いつも心のスイッチを「オン」にしているつもりでも、時々「オフ」になってしまっているのは私だけでしょうか。



夏休み明け子どもたちの生活の様子をみていて、とてもよくなったことを見つけました。1つは、「もくもく掃除」の時間です。写真は水曜日の校長室前の掃除の皆さん。黙々と集中して掃除をする姿が素晴らしかったですね。2つ目は廊下歩行。休み明け先生方が、掃除と廊下歩行について子どもたちに丁寧に指導していただいていることがとてもよく伝わってきます。



さて、写真は火曜日の「夏野菜カレー」。

子どもたちは気が付いていましたか？そうです、カレーのお皿が変わっていました。大和町のキャラクター「アサヒナサブロー」と「アサヒナ十三郎」のマークが入っています。子どもたちにはぜひ、このキャラクターの意味を教えてくださいね。

昼休みの校庭。たくさん子どもたちの姿が今日も見られました。遊具で遊ぶ子、友だちと駆け回る子、そして先生と追いかけて遊ぶ子……。昼休みの終わりを告げるチャイムはなりませんが、高学年の子どもたちが教室に戻り始めると、それまで夢中になって遊んでいた子どもたちも教室に向かい始めるから立派です。



長かった？1週間もあと1日。子どもたちの頑張りに負けないように明日も過ごしましょう。

(文責：手代木)